

ハンセン病市民学会

第2回総会・交流集会

富山国際会議場

2006年5月13日・5月14日

共催：ハンセン病問題ふるさとネットワーク富山

後援： 富山県 ・ 富山市

ハンセン病問題の前で、一度でも立ち止まって考えてみた人ならば
ハンセン病問題を考えてみたいと思った人であるならば
参加は どなたでも自由です。

ハンセン病問題には、まだまだ大きな課題があります。
私たちが当事者として考えなければならない課題でもあります。
私たちは、今、先の見えない大きな時代の曲がり角に立って、
私たち自身がどういう生き方をしたいのか、
どういう社会に生きたいのか、どういう社会にしたいのかを
真剣に考えなくてはならないと思います。

ハンセン病問題は、私たちにそうした眼を開かせてくれる扉であり
私たち一人一人の考える力、行動する力が試されている問題でもあります。

交流集会は、みんなが考える場であり、みんなが集う場でもあります。

参加費 当日会場受付で1000円をお支払い下さい。
(高校生以下は、無料です)

参加希望者は、できるだけ事前にご連絡下さい。

連絡先 〒862-8680 熊本市大江2-5-1
熊本学園大学 遠藤 隆久研究室宛
endoh@kumagaku.ac.jp

郵送かFAX(096-372-0702)、メールでお申し込み下さい。(電話は不可)
「ハンセン病市民学会」で検索すればHPからでもアクセスできます。

- ①氏名・②連絡先・③レセプションの参加の有無・
- ④2日目の会場希望の有無をお書き下さい。

ハンセン病市民学会 第2回総会・交流集会プログラム

5月13日(第1日目)会場:3階メインホール

- ◇ 開会式13時
◇ 開会挨拶 和泉 眞藏氏 (ハンセン病市民学会・共同代表)
◇ 歓迎挨拶 ハンセン病問題ふるさとネットワーク富山、その他

- ◇ 第2回総会~14時
報告事項 活動報告
決算報告
審議事項 活動方針案
《質疑応答・採択》
予算案
《質疑応答・採択》

- ◇ 記念講演14時~15時
鎌田 慧氏 「ハンセン病とわたし」

- ◇ 報 告15時~15時30分
徳田 靖之氏 「ハンセン病問題の現状と課題」

《休憩》

- ◇ シンポジウム「胎児標本問題を考える」15時50分~17時50分
(1) 企画の趣旨について
コーディネーター 訓覇 浩氏 (真宗大谷派解放運動推進本部)
(2) シンポジウム 神 美知宏氏 (全国ハンセン病療養所入所者協議会事務局長)
志村 康氏 (菊池恵楓園自治会副会長)
久保井 撰氏 (ハンセン病国賠訴訟西日本弁護団)
藤野 豊氏 (富山国際大学助教授)
司 会 訓覇 浩氏

★ お断り：創作子守歌・歌唱 斉藤 悟氏『いのちかえして ~ハンセン病患者の水子に捧ぐ~』
(作詞/冨雄二 作曲/斉藤悟)は、プログラムの都合上、レセプションの席でご披露
することに变更させて頂きました。

- ◇ 第1日目終了

ハンセン病全国弁連・ハンセン病違憲国賠訴訟全国原告団協議会・全療協 主催

- ◇◇ レセプション (富山第一ホテル) ◇◇18時30分~20時30分
参加費 2000円 (事前にお申し込み下さい。参加費は、当日、会場で頂きます。)

5月14日(第2日目)会場:2階多目的会議室

【午前の部】 午前9時30分~午後12時30分

分科会 A

◇「入所者・退所者のQOLを権利として考える」◇

- (1) 企画の趣旨について……………9時30分～9時40分
 提題者 遠藤 隆久氏 (熊本学園大学教授)
- (2) 基調報告1「退所者が抱える医療と生活の問題」……………9時40分～10時10分
 報告者 並里 まさ子氏 (おうえんポリクリニック院長)
- (3) 基調報告2「医療過誤訴訟と入所者の権利としてのQOL」……………10時10分～10時40分
 報告者 内藤 雅義氏 (多磨全生園医療過誤訴訟原告弁護士)
- (4) 基調報告3「療養所の将来構想を考える」……………10時40分～11時
 報告者 貞松 康夫氏 (元菊池恵楓園職員)
- (5) シンポジウム……………11時20分～12時30分
 参加者 山下 ミサ子氏 (多磨全生園医療過誤訴訟原告)
 川邊 嘉光氏 (全国退所者原告団連絡会前事務局長)
 神 美知宏氏 (全療協事務局長)
 並里 まさこ氏
 内藤 雅義氏
 司 会 酒井 義一氏 (山下ミサ子さんを支える会・代表)

分科会 B

◇「部会報告」◇

- ◆宗教部会……………9時30～10時10分
 宗教者の対話：「救済の客体から解放の主体へーハンセン病隔離政策に宗教が果たした役割ー」
 浜崎眞実(カトリック神父・宗教部会幹事) V.S
 齊藤真(浄土真宗本願寺派僧侶・宗教部会幹事)
- ◆家族部会
 (1)「ハンセン病遺族・家族が声をあげる」……………10時10分～10時35分
 報告者 新田 良子氏 (家族部会・部会長)
- (2)「ハンセン病遺族・家族の声を聴く」……………10時35分～11時10分
 報告者 黒坂 愛衣氏 (埼玉大学大学院)
- ◆青年・学生部会(準備会)……………11時10分～11時50分
 「ハンセン病問題に挑む青年・学生と市民学会」
 報告者 由井 久志氏 (青年・年学生部会設立準備会事務局)
- ◆教育部会(準備会)……………11時50分～12時30分
 「教育部会準備会設立の経緯とこれからの教育部会」
 報告者 延 和聰氏 (広島県福山市：^{えいしん}盈進中学高等学校教諭)

分科会 C

◇「ハンセン病入門」◇

- ◆ 楽々理解ハンセン病講座
 報告者 北岡 秀郎氏 (国賠訴訟を支援する会・熊本事務局長)
- ◆ 「入所者の人と交流しよう！」
 話題提供者 溝口 製次氏 (熊本・菊池恵楓園)・阿部 智子氏 (熊本・菊池恵楓園)

◇ 閉会 ※ 各分科会の会場で、次期交流集会の受け入れ先からのメッセージがあります。

【午後の部】午後1時30分開始

※ 午後の部は、以下の各部会が独自に行う総会ですが、記念講演や実践報告など多彩なプログラムが用意されていますので、一般参加者も御自由に参加下さい。

宗教部会総会、家族部会総会、青年・学生部会設立総会、教育部会設立総会

富山国際会議場までの案内



〒 930-0084 富山市大手町 1 番 2 号 TEL : 076-424-5931

【交通アクセス】

- JR 富山駅より徒歩約 15 分 / バス 5 分、城址公園前下車 徒歩 3 分
- 富山空港より富山空港連絡バス 25 分、総曲輪下車徒歩 2 分 / 車で 15 分
- 北陸自動車道・富山 I.C 車で約 12 分